

「地域防災力向上支援プログラム」 県北地区研修会

第1回 基礎編

と き：平成25年9月27日（金）

と ころ：ふくしま中町ビル

今後の災害に備え、地域の防災拠点である公民館等社会教育施設における防災体制の整備・充実に資するため、市町村の社会教育施設及び関係者を支援する目的で開催しました。対象は、市町村社会教育関係職員、社会教育関係団体関係者、地域防災に関心のある団体・個人です。第1回は基礎編として、基本的な防災・減災の理論と避難所運営の体験の研修をしました。

1 講義と演習



「防災・減災と地域コミュニティ」

関西大学社会安全学部・大学院社会安全研究科

准教授 永松 伸吾 氏

防災の考え方について、災害の被害を軽減するために地域でできることについて、阪神・淡路大震災や中越地震、東日本大震災などの事例をもとに、具体的事例に即してお話をいただきました。

- 災害とは何か。
- 防災・危機管理サイクルとは
- 阪神淡路大震災の被害について
- 災害リスクの低頻度高被害化
- 災害リスクの不確実化と複雑化
- 防災から減災へ … 防災対策と減災政策
- 新しい地域防災 … 絆による
- 地域で実践できる簡単な演習

2 講 義



「被災地に学ぶ ～ まさかに備える地域力～ 」

気仙沼市立松岩公民館長 齋藤 文良 氏

東日本大震災時に気仙沼市立松岩公民館長として避難所運営に携われた経験と、そこから見えてきたこれからの公民館に求められる力についてお話をいただきました。

- 気仙沼市の被害について
- 気仙沼市の避難所開設の状況
- 避難所運営の主な配慮事項
 - ・役割分担
 - ・ルール化
 - ・被災者の健康
 - ・被災者の運営参加
 - ・支援物資の融通
 - ・早朝のミーティング
 - ・被災者の自立支援
- 松岩公民館避難所運営（3月～10月）… 地域の支援
- 気仙沼市の被災状況
- 前浜自主防災組織の例 … 『地域の力』が決め手
- まとめ「命てんでんこ」「遠くの親戚より近くの他人」